

問1 東大寺南大門に安置されており、運慶と快慶らによって制作された力強い木造彫刻を何という？

1. 金剛力士像 2. 阿弥陀如来像 3. 釈迦如来像 4. 十一面観音像

問2 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？

1. 公事 2. 軍役 3. 番役 4. 夫役

問3 『平家物語』を琵琶を弾きながら語り歩き、物語を全国に広めた人を何という？

1. 絵師 2. 勧進聖 3. 連歌師 4. 琵琶法師

問4 鎌倉時代の力強い武士の気風を反映し、東大寺南大門に安置されている、運慶らによって作られた有名な彫刻を何という？

1. 釈迦如来像 2. 観音菩薩像 3. 金剛力士像 4. 阿弥陀如来像

問5 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？

1. 防塁 2. 屯所 3. 寄合 4. 番役

問6 『方丈記』において、乱世の出来事を通じて描かれた仏教的な思想を何という？

1. 浄土信仰 2. 無常観 3. 末法思想 4. 現世利益

問7 日蓮が人々の救いとなるとして唱えることを推奨した「南無妙法蓮華経」という言葉を何という？

1. 禅定 2. 回向 3. 他力 4. 題目

問8 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？

1. 徒然草 2. 方丈記 3. 平家物語 4. 古今和歌集

問9 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？

1. 他力本願 2. 悪人正機 3. 自力本願 4. 即身成仏

問10 鎌倉時代に日蓮が唱えた「題目を唱えるだけで救われる」という教えにより、支持を集めた対象となった人々を何という？

1. 武士 2. 民衆 3. 貴族 4. 公家

問11 元寇の際、防衛のために石築地が築かれた現在の福岡県にある湾を何という？

1. 鎌倉 2. 壇ノ浦 3. 博多湾 4. 大宰府

問12 法然が掲げた、ただ念仏を唱えるだけで救われるという教えを何という？

1. 座禅 2. 護国信仰 3. 唱題 4. 専修念仏

問13 平安時代から存在した私有地で、その地からの収穫を主な収入源とした土地のことを何という？

1. 荘園 2. 公領 3. 屯倉 4. 国衙領

問14 鎌倉時代、執権の北条泰時が制定した法律を何という？

1. 1192 2. 1232 3. 1333 4. 1185

問15 時宗の僧である一遍が、念仏を唱えながら踊ることで信仰を広めた形式を何という？

1. 唱題 2. 座禅 3. 踊り念仏 4. 念仏

問16 浄土真宗を開き、阿弥陀仏の力を信じる教えを説いた僧は誰？

1. 一遍 2. 蓮如 3. 法然 4. 親鸞

答え合わせ・解説

問1	答え 1 金剛力士像	金剛力士像は、阿形（あぎょう）と吽形（うんぎょう）の二体で構成される巨大な仏像です。寄木造という技術を用い、筋肉の盛り上がりや表情に至るまで、極めて現実的で力強い表現がなされています。これは当時の武士たちの気風を反映したもので、鎌倉文化の代表作です。
問2	答え 2 軍役	御家人の重要な義務が軍役です。これは將軍から命じられた戦場に馳せ参じ、自ら武具を揃えて戦う義務のことです。これに加え、京や鎌倉を警備する番役などの奉公がありました。これらを通じて、御家人は自分の領地を守り、主君からさらなる恩賞を得ることを目指しました。
問3	答え 4 琵琶法師	琵琶法師は、琵琶の音色に合わせて、平氏の栄華と滅亡をドラマチックに語り伝えました。彼らが語る物語は、合戦の様子や英雄たちの活躍を生き生きと描き出したため、武士だけでなく、一般の民衆の間でも熱狂的に受け入れられました。
問4	答え 3 金剛力士像	東大寺南大門に安置されている金剛力士像は、運慶や快慶らによって作られました。筋肉の隆起や力強い表情など、非常に写実的かつダイナミックな表現が特徴であり、当時の力強い武士の精神性が彫刻にも表れています。
問5	答え 1 防塁	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。この石垣を石築地（いしつじ）とも呼びます。
問6	答え 2 無常観	無常観とは、この世のすべての存在は常に変化し、永遠に続くものはないという仏教の教えです。鴨長明は『方丈記』の中で、京都の大火や地震などの惨禍を描き出し、人間の力ではどうしようもない儚さを無常観として表現しました。
問7	答え 4 題目	日蓮は『法華経』の功德を信じ、その題目である「南無妙法蓮華経」と唱えることこそが、最も確実な救済の手段であると説きました。これを「唱題（しょうだい）」と呼びます。
問8	答え 3 平家物語	『平家物語』は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華と、源氏との戦いによる滅亡を描いた作品です。「祇園精舎の鐘の声」という有名な一節にあるように、世の中の無常さを説く「無常観」が根底に流れています。
問9	答え 1 他力本願	他力本願は、自分の力で行う修行（自力）に頼るのではなく、すべてを阿弥陀仏の力（他力）に任せて救いを求める考え方です。親鸞はこの姿勢こそが真の信仰であると説き、出家せずにただ念仏を唱えるだけで救われる道を提示しました。
問10	答え 2 民衆	日蓮の教えは、難しい書物を読まなくても「南無妙法蓮華経」と唱えるだけで良いというものでした。この分かりやすさと、社会の悪を鋭く批判する日蓮の態度は、日々の生活に苦しむ民衆に強く支持されました。この支持によって、鎌倉新仏教は急速に広まりました。
問11	答え 3 博多湾	博多湾は、元軍の主要な上陸地点となりました。二度目の襲来（弘安の役）に備え、幕府は博多湾岸に「石築地（防塁）」を築かせ、元軍の騎馬隊が上陸するのを防ぐとともに、日本軍が弓矢で戦いやすいような工夫をしました。この防衛線の強固さが、元軍の上陸を阻む大きな要因となりました。
問12	答え 4 専修念仏	専修念仏は、複雑な修行や学問を必要とせず、ただ「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えるだけで、阿弥陀仏の救いを受けて浄土へ往生できるという教えです。法然によって提唱されたこの思想は、難しい修行ができない庶民にも広く理解されました。
問13	答え 1 荘園	荘園は、中央の有力者が支配する広大な土地です。土地からの収穫物である「年貢」を領主に納めることで成り立っていました。鎌倉時代には、この荘園に地頭が送り込まれたことで、元の持ち主である領主と地頭との間で支配権をめぐる対立が絶えなくなりました。
問14	答え 2 1232	この法律は、それまでの習慣を基礎とし、武士社会の道理に基づいて裁判を行うための基準を明確にしたものです。これにより、幕府による全国的な裁判の公平性が保たれるようになりました。
問15	答え 3 踊り念仏	「踊り念仏」は、楽器の音に合わせて歌い踊りながら念仏を唱えるという、非常に活動的な布教の形です。視覚的・聴覚的に人々に訴えかけるこの方法は、当時の民衆にとって非常に魅力的でした。
問16	答え 4 親鸞	親鸞は、自らの修行ではなく、阿弥陀仏の救いを純粹に信じることを強調しました。彼は妻帯（結婚）を許可するなど、当時の常識を打ち破る革新的な行動を取り、民衆の生活に入り込むような布教を行いました。これが「浄土真宗」として大成し、多くの信徒を惹きつけました。